

資料8 今後の本WGの進め方について

国土交通省総合政策局
公共事業企画調整課
施工安全企画室

【項目(案)】

1. 基本事項

技術名称、開発者(販売者)、連絡先等、技術概要 など

2. パワーアシストスーツの本体諸元

本体外形寸法、最大突出半径、重量、定格アシスト力、最大アシスト力、アクティブ型orパッシブ型、動力源(モータ、空気圧、ゴム、スプリング など)、連続稼働時間、充電時間(モータ等の場合)、装着者の動作検出方式、拘束部位、安全性の担保、標準着脱時間、着脱時における補助者の要否、使用環境条件(気温、湿度、天候など)、耐火性、難燃性、標準耐用年数(使用時間) など

3. パワーアシストスーツ装着者に求める要件

ジェンダーフリー、体型(身長、体重、S,M,L,LL など)、健康状態、資格・講習の要否 など

4. メンテナンス性・サポート体制

防水性、防塵性、防汚性、快適性(汗、ムレ、防臭、ストレッチ)、水洗いの可否、IOT化(コネクティッド型)、販売/レンタル・リース、価格、全国サポート体制(営業所) など

(参照) JIS B 8456-1:2017 生活支援ロボット—第1部:腰補助用装着型身体アシストロボット

【項目(案)】

1. 支援される動作

歩行、重量物の上げ下げ(立ち上がり)、上向き作業、中腰作業、作業装置(タンパ、ランマなど)を抱えた作業 など

2. 適用可能かつ効果が見込まれる工種

鉄筋工、人力除雪工、付帯構造物設置工、災害復旧(土のう設置) など

3. 試験条件

被験者の情報(性別、年齢、建設業従事歴 など)

天候、気象条件 など

4. 指数、指標(案)

作業サイクルタイム、被験者アンケート調査 など

パワーアシストスーツの情報提供依頼について

○ 募集内容

『建設施工におけるパワーアシストスーツの技術情報』

- ① 一般に調達可能なパワーアシストスーツ技術について
 - ・仕様、性能、価格等がわかる資料（製品カタログなど）
 - ・これまでの導入実績、活用効果等がわかる資料
 - ・具体的な調達方式について（例．製品購入、又はレンタル・リース契約 など）
 - ・その他（技術の具体がわかる資料など）
- ② パワーアシストスーツを建設施工の現場に導入する際の留意点について
 - ・装着者に対する講習等の必要条件の有無とその具体
 - ・事前に取得すべき免許、考慮すべき規制等
 - ・使用に際して、万が一、事故が発生した場合の責任分界の考え方
 - ・その他（知財権等の留意点など）
- ③ その他（国土交通省に望むこと、技術実証する上での要望など）

○ 対象者

主に「パワーアシストスーツ」に関わる企業の方を想定していますが、大学等の研究者などその他の皆様からも幅広く受け付けております。

○ 募集期間

令和2年8月6日（木）～令和2年9月4日（金）まで